

授業科目名： 教育相談の理論と方法	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名：瀧澤 純 担当形態： 単独
科 目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		
授業の到達目標及びテーマ 教育相談の対象となる問題（非行、いじめ、家庭の問題など）に対する解決法を考え、身につける。また、学内の連携や学外の専門家との連携についても理解できるようになる。			
授業の概要 教育相談についての基礎的な知識を講義形式で学ぶ。さらに、実際に起きた事件や、架空の事例を読み、自分が教員ならどう解決するかを考える。ロールプレイングを行うこともある。			
授業計画 第1回：教育相談とは 第2回：カウンセリングの基礎① カウンセリングマインド 第3回：カウンセリングの基礎② 非言語的コミュニケーション 第4回：カウンセリングの基礎③ 心に注目する 第5回：カウンセリングの基礎④ 自己に注目する 第6回：非行① 困った生徒への対応 第7回：非行② 校内暴力、体罰と懲戒 第8回：犯罪被害 第9回：いじめ① いじめの基礎知識 第10回：いじめ② いじめへの対応 第11回：いじめ③ ネットいじめ、不登校、虐待 第12回：家族の問題 第13回：精神的な問題 第14回：総合実践① 問題の発見と背景の想像 第15回：総合実践② 問題への対応と予防 定期試験			
テキスト 使用しない。授業中に資料を配布する。			
参考書・参考資料等 自分のところからよむ臨床心理学入門（丹野義彦・坂本真士、東京大学出版会）2001年			

New Liberal Arts Selection 臨床心理学（丹野義彦、有斐閣）2015年

学生に対する評価

平常点（授業態度、提出用プリント）を40%、期末試験を60%として評価する。